

日々の学習の補助教材として、テストやドリルなどを活用しています。毎年、年度初めに各出版社から出された教材見本から、使いやすさや内容、値段、前年度使ってみての様子などを考慮し、校内教材採択委員会で話し合い、最適な補助教材を採択しています。

令和7年度 使用する補助教材一覧

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
教科テスト	国語／※静岡 算数／※静岡		国算／文溪堂 社理／※静岡		国／新学社 算／正進社 社外／青葉 理／文溪堂	
ひらがなドリル	光村教育図書					
かたかなドリル	明治図書					
漢字ドリル	青葉出版		光村			
計算ドリル	光文書院		新学社			
書写ワーク	※静岡		光文書院		※静岡	
歌集(明るい声で)	※静岡					
ローマ字ドリル			教育同人社			
社会科資料集					正進社	
社会科ノート			浜松市教育研究会			
わたしたちの静岡県				※静岡		

※静岡は静岡県教育出版社を指します。

～教材採択の主な理由～

- 教科書の学習内容に合っている。
- 漢字ドリルの内容が、量、質ともに良い。また、大きなマスで書きやすい。定着がわかるように小テストが付いている。
- 計算ドリルの内容が、量、質ともに良い。方眼マスがあり、筆算などが書きやすい。また、方眼があることで、位取りを意識しやすい。余白があり、目線が問題に絞しやすい。
- 社会科の地域の教材がたくさん扱われており、イメージをもちやすい。
- 資料集は、写真や図、イラスト等の資料が多く、児童が興味をもちやすい。また、QRコードから関連する動画等を視聴し、理解を深めることができる。
- 金額が比較的安価である。
- 歌集は校歌・市歌も入っていて、6年生まで使える内容である。等